

令和4年

# 春の叙勲褒章

～長年の功績をたたえて～

令和4年4月29日に発令された、春の叙勲褒章の市内受章者を紹介します

※年齢は発令時点

## 瑞宝双光章

ながい ひろみ  
永井 浩美さん  
(坊沢・61歳)  
-防衛功労-



昭和54年4月に陸上自衛隊に入隊して以来、各地の駐屯地などに赴任され、定年で退官する平成27年3月までの37年間、衛生科に所属し、防衛活動のほか患者の治療や医療施設への後送、隊員の健康管理、防疫・衛生資材等の補給整備等に尽力されました。また、東日本大震災では、医療支援チームとして救護活動に従事されるなど、国防とともに各地域にも多大な貢献と功績を残されました。

## 瑞宝双光章

かねた けんじ  
金田 憲司さん  
(三木田・74歳)  
-郵政事業功労-



昭和45年10月に郵政省麻布郵便局に奉職して以来、昭和56年からは下小阿仁郵便局長に就任され、局の最高責任者として優れた業務知識を持って業務推進に尽力されました。また、平成12年に県北部連絡会理事を歴任され、平成22年に退職されるまでの長きにわたり、業務の円滑な運営と後継人材の育成に努められたほか、郵政事業の発展や地域の活性化などにも大きく貢献されました。

## 瑞宝単光章

えいさか はつお  
永坂 初男さん  
(道城・72歳)  
-消防功労-



昭和44年1月に合川町消防団団員を拝命して以来、平成3年1月に班長、10年1月に部長、13年12月に副分団長、北秋田市では、平成17年3月から分団長として消防団員の技術と知識の向上に努められるなど、地域の防災体制の充実強化に尽力されました。防災活動はもとより、特に避難誘導や災害復旧などの風水害による防災活動に尽力され、長年にわたり地域の防災力向上に大きく貢献されました。

## 瑞宝単光章

さとう あきお  
佐藤 昭夫さん  
(阿仁根子・73歳)  
-消防功労-



昭和48年11月に阿仁町消防団団員を拝命して以来、平成元年に班長、8年4月に部長、13年4月に副分団長、北秋田市では、平成19年4月から分団長として消防団員の技術と知識の向上に努められるなど、地域の防災体制の充実強化に尽力されました。特に消防水利確保などの防災活動や、山岳部での行方不明者の搜索活動など、長年にわたり地域の防災力向上に大きく貢献されました。



- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

～地域で学び、活動する皆さんを応援します～

北秋田市教育委員会



# 学びの広場

## 一般公開スタート! 「伊勢堂岱遺跡」

～世界文化遺産登録後初の春～

昨年、世界文化遺産に登録された「伊勢堂岱遺跡」が登録後初めての春を迎え、一般公開初日の4月23日は、暖かい春の日差しの中、多くの方が4つの環状列石などを見学しました。

伊勢堂岱遺跡は、縄文時代後期(約4,000年前)の環状列石を主体とする遺跡で、縄文人の世界観を体感できる貴重な遺跡です。

今年の一般公開は10月末までを予定しており、入場無料となっています。また、ボランティアガイドは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止



▲一般公開が始まった「伊勢堂岱遺跡」  
していますが、10人以上の団体見学をご希望の際は、伊勢堂岱縄文館(☎84-8710)へご相談ください。

## 「高齢者大学」がスタート!

～学べることの喜びと幸せを分かち合う～

森吉大学を皮切りに、高鷹大学、阿仁生き生き大学、合川ことぶき大学と、今年度の各地区高齢者大学が開講しました。

このうち、森吉大学の開講式が4月28日に森吉コミュニティセンターで行われ、59人の受講生が学習活動をスタートしました。式の冒頭、受講生を代表して庄司栄子さんが「学べることの喜びと幸せを分かち合いながら、健康に留意し参加します」と誓いの言葉を述べました。

式終了後の記念講演では、三浦栄一さんによる「心



▲学習の決意を新たにした「森吉大学」開講式  
に太陽をくちびるに歌を」と題して講演が行われ、受講生はユーモアあふれる語りや歌声に耳を傾けながら「歌」の持つ力への理解を深めました。

## 生涯を通して学び続ける

～北地区社会教育関係職員等研修会～

北地区社会教育関係職員等研修会が、4月22日にコムコムで開催され、北地区の社会教育や生涯学習に関わる職員等27人が参加しました。

研修会は、今年度4月からグランドオープンした「大館学び大学」を運営する、いしころ合同会社の石山拓真氏を講師に迎え、大館学び大学やいしころ合同会社の概要、働く人の趣味や生きがい、豊かに働くための社会人の学び場として「大館学び大学」ができた経緯などが話されました。

また、参加者はリカレント教育(社会に出た後の



▲学び続けることの大切さを聞く参加者  
学び直し)の重要性を聞き、生涯を通して学び続けることの大切さを学習しました。